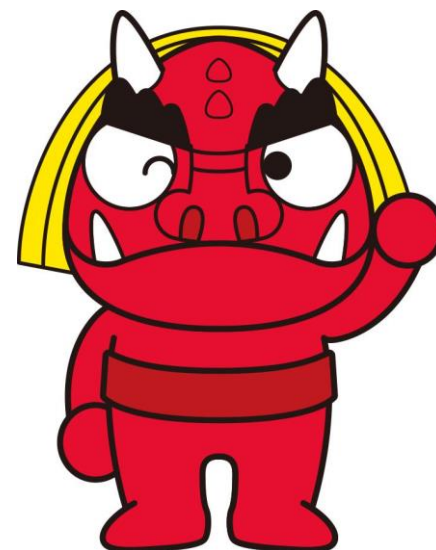


令和4年度 東栄町 当初予算 主要事業一覧

総務課	・ ・ ・ ・ ・	P1
振興課	・ ・ ・ ・ ・	P7
住民福祉課	・ ・ ・ ・ ・	P14
事業課	・ ・ ・ ・ ・	P30
経済課	・ ・ ・ ・ ・	P36
教育課	・ ・ ・ ・ ・	P47
東栄医療センター	・ ・ ・ ・ ・	P51



ふるさと寄附金制度を活用します

[お問合せ先]

総務課財政係

☎ 0536-76-0501

【予算額 3,677 千円】

(継続)

ふるさと納税サイトの活用や返礼品により町のPR及び寄付金額の向上を図ります。

【令和4年度の取り組み】

- (1) ふるさと納税専門サイト運営事業者「さとふる」のサービスを利用し、各種ふるさと納税サイトを通じて寄付のすそ野を広げます。
- (2) 町内事業者と協力し、返礼品やパンフレットを通じて、町の魅力を発信し、東栄町の新たなファンの獲得に努めます。

寄付金総額 (過去3年実績)

平成30年度 10,111,000円

令和元年度 7,450,000円

令和2年度 6,424,000円



東栄町ふるさと寄附金

東栄ふるさと
ガイドBOOK



東栄町ふるさとガイドBOOK (令和4年版)

ドローンを町の各種政策に活用するための検討を行います

[お問合せ先]
総務課行政係
☎ 0536-76-0501

【予算額 295 千円】 (継続)

ドローンを活用し、引き続き操作研修を実施し、防災や観光、農林水産業など各種政策での活用や事業化について検討を進めます。

1. ドローン操縦技術者の育成

研修内容 ドローンの操縦ができる職員を育成するための操作研修

2. ドローン活用に関する検討

関係課によるドローン活用に関する検討の実施

(主な活用例)

- ・観光・移住等のPRで利用できる映像及び画像の撮影
- ・工事等の事業や土砂災害などに関する住民説明等での利用
- ・災害対策及び農林水産業関係での立ち入り困難な場所の現地確認 等



町営バス運行の充実を図ります

[お問合せ先]

総務課行政係

☎ 0536-76-0501

【予算額 46,010 千円】 (継続)

暮らしの利便性を向上するため、公共交通網の見直しを行います。施設や機能が集まる町の中心地域（まちなかエリア）と町内各地区を公共交通で結びます。

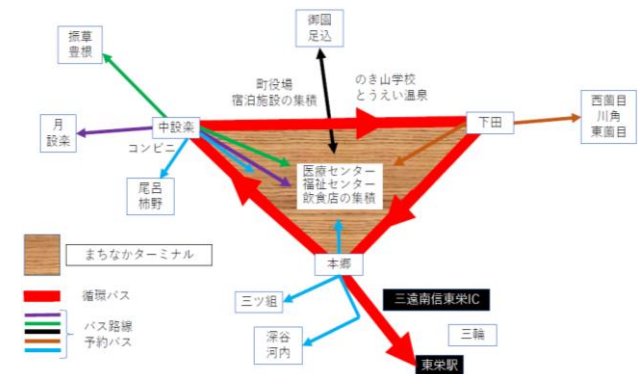
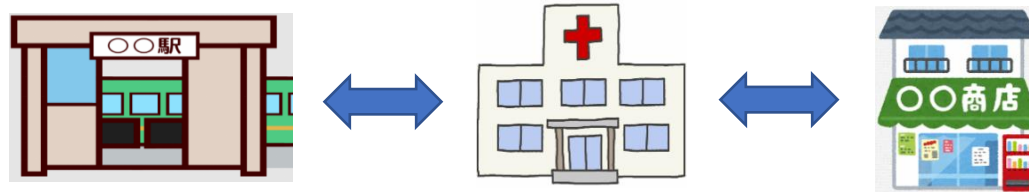
【令和4年9月～】

・東栄まちなか線の創設

施設や機能が集まる地区をバスで回ることができるよう、ルート及び時刻表を見直します。

・予約バスの充実

平日毎日運行の実施、当日予約を可能とするなど、利便性向上に努めます。



消防体制を充実し、消防力を強化します

[お問合せ先]

総務課行政係

☎ 0536-76-0501

【予算額 177,112 千円】 (継続)

1.常備消防力の維持・強化のための新城市への消防事務委託を行います。【163,339千円】

消防・救急業務を新城市へ委託し、町民のみなさんの安心安全な暮らしを守ります。

2.小型動力ポンプ付積載車を更新します。【8,795千円】

消火活動に不可欠な小型動力ポンプ付積載車を更新し、早期の火災鎮圧を目指します。

事業内容：小型動力ポンプ付積載車 1 台 第 1 分団 2 班(栗代詰所)

3.消防備品の購入、消防施設の適正管理に努めます。【4,978千円】

消防活動に不可欠な消防備品を購入し、迅速な消火活動を目指します。

事業内容：消火栓用ホース購入	6本
消火栓格納箱購入	4基
L E D ライト購入	4基
乾燥塔、防火水槽撤去	各1基
防火水槽修繕	1基
詰所修繕工事	1ヶ所



防災体制を充実し、防災力を高めます①

[お問合せ先]
総務課行政係
☎ 0536-76-0501

【予算額 2,127 千円】 (継続)

自助・共助・公助それぞれの立場による効果的な災害への備えにより、安心して暮らすことができるまちを目指すため、ハード・ソフト両面から防災体制の充実を図ります。

1. デジタル版防災ハザードマップの運用 【501千円】

令和3年度に作成した町防災ハザードマップをWEB上（町HP上）にも公開し、スマートフォン等からの閲覧を可能にします。

2. 非常時用備蓄品整備事業 【1,626千円】

町地域防災計画で想定する最大避難者数をもとに、計画的な配備に努めます。

令和4年度購入予定物品

- | | |
|-----------|-----------|
| ・ 備蓄食糧 | ・ 備蓄品 |
| パン缶1,000食 | トイレットペーパー |
| ミルク 300食 | 生理用品 |



防災体制を充実し、防災力を高めます②

[お問合せ先]
総務課行政係
☎ 0536-76-0501

【予算額 1,810 千円】 (継続)

3. 東栄町災害対策支援事業（家庭用発電機等補助事業） 【1,500 千円】

町の災害リスクに対する住民の自助強化を図ることを目的に、台風等による土砂災害や倒木などでの停電対策として、家庭用発電機の購入にかかる費用等を対象とした補助事業を実施します。

～家庭用発電機等補助事業概要～

○補助率 : 見積金額の 1 / 2 ○上限額 : 5 万円（1 世帯当たり）

○補助対象 : 町内事業所で家庭用発電機等を購入した町民

※ 1 世帯 1 申請のみ（複数世帯での申請も可能）



4. 防災士資格取得補助事業 【310 千円】

防災士の資格取得を補助することで、自分の身は自分で守り地域の防災力向上の担い手となる「防災士」の育成を促進します。

○資格取得実績・・・平成30年度：14人、令和元年度：5人、令和3年度：5人（予定）

○防災士の取組み・・・町広報誌での啓発、防災マップ/防災まち歩きの実施に向けた検討

今後の土地の利活用等について調査・検討します

[お問合せ先]
振興課企画政策係
☎ 0536-76-0502

【予算額 4,411 千円】 (新規)

土地利用等に関する調査事業

住民ワークショップを開催し、地域に暮らす住民とともに今後の土地の利活用について検討します。

- ・現状と課題の整理
- ・地域の将来像（ありたい姿）の共有
- ・取組の検討 等



北設情報ネットワークの運営

[お問合せ先]
振興課企画政策係
☎ 0536-76-0502

【予算額 30,181 千円】 (継続)

北設情報ネットワークとして、地上デジタルテレビ放送とインターネットサービスを提供します。

情報通信基盤の持続的な運用に向けた民間譲渡について検討・研究を行います。



【事業の概要】

1. 北設情報ネットワークの運営
2. 民間譲渡に向けた検討・研究



とうえい暮らしのカラフルパッケージ

[お問合せ先]
振興課地域支援係
☎ 0536-76-0502

【予算額 5,600 千円】 (継続)

「暮らし続けられるまち」を目指し、パッケージ化した移住定住施策です。

1. 町内定住促進支援補助金【継続】 1,500千円

町内で住宅を新築する方に30万円の祝い金を支給します。

2. 空き家活用支援補助金【継続】 2,850千円

空き家を活用するにあたり、改修・片付けが必要な場合に上限30万円、対象経費の1/2を補助します。また、加算措置も含め、最大50万円までの補助を受けられます。

3. 移住者通勤支援補助金【継続】 784千円

道路網の整備が進み、通勤可能圏が広がる中で、東栄町に住み、近隣都市に勤めるという生活の選択を広げるため、通勤費用の一部を補助する制度です。

4. 若者定住支援補助金【継続】 466千円

40歳以下で転入後1年経過した方に対する2万円分の商工会商品券の支給します。ただし、転入後に北設情報ネットワーク引込工事をする方は工事費用に対する補助金に変更することができます。



町民が主体となって開催するイベントを支援し、まちづくり人材を育成します

[お問合せ先]
振興課企画政策係
☎ 0536-76-0502

【予算額 1,704 千円】 (継続)

町民有志で組織する実行委員会により、音楽と自然をテーマにしたイベント「星空おんがく祭」を開催します。
新たな人的交流を誘発させて地域を活性化するとともに、「星降る里とうえい」をPRします。

【事業の概要】

1. 実施日 令和4年9月頃
2. 実施場所 東栄ドーム周辺を予定
3. 概要 音楽と自然を楽しむ参加型のイベント
 - ・町内外バンドによる演奏
 - ・プロアーティストによる演奏
 - ・出店、まちのPR 他
4. 事業効果
 - ・イベントを通じての新たな人的交流及び地域活性
 - ・地域資源の「星空」を町内外にアピール
 - ・次世代を担う人材の育成



地域おこし協力隊の活動及び定住を支援します

[お問合せ先]
振興課地域支援係
☎ 0536-76-0502
経済課農林係
☎ 0536-76-1812

【予算額 13,600 千円】 (継続)

令和4年度の各隊員活動内容 (継続1名、新規2名)

◎森林を活かした活動を通したビューティーツーリズム【3年目】

これまで東栄町の木を使ったアロマウォーター・精油づくりや蒸留体験を通して、ビューティーツーリズムのコンテンツを築いてきました。令和4年度はより森林を身近で学ぶため、森林組合を拠点に活動します。

◎のき山学校の集客とマネジメントを通した地域振興【新規】

◎農業のノウハウを学びながら課題解決と地域振興【新規】



地域おこし協力隊とは

都市部から地域おこしや地域協力活動に意欲のある人材を誘致し、その活動・定住を支援することで地域力の維持・強化を図ることを目的とした総務省事業です。

東栄町では平成25年度から制度を導入し、これまでに10名が卒業、うち8名が定住しています。

地域づくり活動の自立と起業を応援します

[お問合せ先]
振興課地域支援係
☎ 0536-76-0502

【予算額 9,842 千円】 (継続)

1. コミュニティ活動支援事業【継続】6,930千円

各行政区が創意と工夫により、継続している既存事業（敬老会、道路作業、自主防災事業）や新規事業に対し助成金を交付します。

2. 元気な地域賑わい創出事業【継続】2,912千円

(1) 元気な地域づくり支援事業（2,112千円）

地域課題解決のために取り組む地域づくり団体の活動経費を助成します。

補助率100%、1団体上限40万円

(2) 東栄町起業応援プロジェクト事業（800千円）

まちの賑わい創出、地域課題解決につながる起業に対する経費を助成します。

事業費の1/2、上限40万円補助



のき山学校の活用に向けた実施設計を行います

[お問合せ先]
振興課地域支援係
☎ 0536-76-0502

【予算額 4,257 千円】 (継続)

東栄町体験交流館「のき山学校」の活用計画に基づき、安心・安全な施設として利用できるよう耐震改修等を進めるため、実施設計を行います。

新型コロナ禍で働き方や価値観が変わり、従来の利用形態に加えワーケーションやリモートワークなど新しい生活様式の定着・加速が見込まれる中、地域振興の拠点として引き続き有効活用を図り、関係人口の創出等により活力の向上を目指します。

具体的には、現在の活用に加え、会議室やテレワーク等仕事の場にも活用できるように検討中です。



福祉医療に取り組みます

[お問合せ先]
住民福祉課国保住民係
☎ 0536-76-0503

【予算額 22,817 千円】 (継続)

福祉の向上と健康増進を図るため、医療費の一部助成を行います。

1. 子ども医療・子育て支援医療 7,655千円

・ 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの方（高校生まで）

2. 障がい者医療・精神障がい者医療 5,776千円

- ・ 身体障害者1～3級、腎臓機能障害4級、進行性筋萎縮症4～6級
- ・ 知的障害者 IQ50以下の方 ・ 自閉症候群と診断されている方
- ・ 精神障害者1・2級（精神疾患をはじめ全ての疾患）

3. 母子父子家庭医療 466千円

- ・ 児童が18歳の年度末までの母子家庭・父子家庭の父母と児童
- ・ 18歳の年度末までの父母のいない児童

4. 後期高齢者福祉医療 8,920千円

- ・ 後期高齢者医療対象者で、母子、障害、精神の各医療該当者、戦傷病者手帳保持者、寝たきり・認知症高齢者、感染症予防法、精神保護法による措置入院者



子どもの居場所づくり

[お問合せ先]
住民福祉課社会福祉係
☎ 0536-76-0503

【予算額 3,080 千円】 (継続)

・放課後児童クラブ運営事業

昼間、保護者のいない家庭の小学校児童に遊びと生活の場を提供する通所施設を運営します。

場 所：東栄町放課後児童クラブ（東栄小学校隣接地）

開所日：月～金曜日（土日祝祭日、年末年始はお休み）

時 間：放課後～19時 夏休み等 8時～19時



育児の悩みや不安を抱える子育て家庭が交流できる場を提供します

[お問合せ先]
住民福祉課社会福祉係
☎ 0536-76-0503

【予算額 4,214 千円】 (継続)

町民のみなさんが安心して家庭を築き、子どもを産み育てることができるような施策を推進します。

・子育て支援センター運営事業

子育て家庭の支援のため子育て支援センター「にこにこ広場」を開催します。

場 所：東栄町子育て支援センター「にこにこ広場」（旧御殿保育園）

開催日：毎週 火～木曜日※毎週月、金曜日と土日祝祭日、年末年始はお休み

時 間：10時～15時



心身ともにたくましく、豊かな人間性を持った子どもを育てます

[お問合せ先]
住民福祉課社会福祉係
☎ 0536-76-0503

【予算額 82,539 千円】 (継続)

・とうえい保育園運営事業

保育理念

心身ともにたくましく、豊かな人間性をもった子どもを育む

1. 通常保育 8時間 (8:30～16:30)

2. 長時間保育 11時間 (7:00～18:00)

3. 延長保育

朝 7:00～8:30

夕方前半 16:30～18:00 夕方後半 18:00～19:00

4. 土曜保育 8時間 (8:30～16:30)



子育て支援サービスの充実を図ります

[お問合せ先]
住民福祉課社会福祉係
☎ 0536-76-0503

【予算額 292 千円】 （継続）

保育所を利用していない家庭において、育児疲れの解消、急病、入院等に伴う一時的な保育又は親の就労形態の多様化等に伴う継続的な保育等、需要に応じた保育サービスを提供することにより児童の福祉の増進を図ります。

【余裕活用型一時預かり事業】

- ・実施場所：とうえい保育園内の定員に満たないクラス
- ・対象児童：町内に住所を有し、保育所等に在籍していない小学校就学前の児童（生後6ヶ月から）
- ・実施時間：8:30~16:30

子育てと親の就労を支援し、保育サービスの充実を図ります

[お問合せ先]
住民福祉課社会福祉係
☎ 0536-76-0503

【予算額 6,227 千円】 （新規）

保育中に体調不良となった児童への緊急対応を行う病児保育事業を実施することにより、保護者の子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び福祉の向上に寄与することを目的としています。

【体調不良児対応型事業】

- ・実施場所：とうえい保育園
- ・対象児童：とうえい保育園に通所しており、保育中に発熱するなど体調不良となった児童であり、保護者に引き取られるまでの間、緊急的な対応を必要とする児童

高齢者福祉に取り組めます

 0536-76-0503

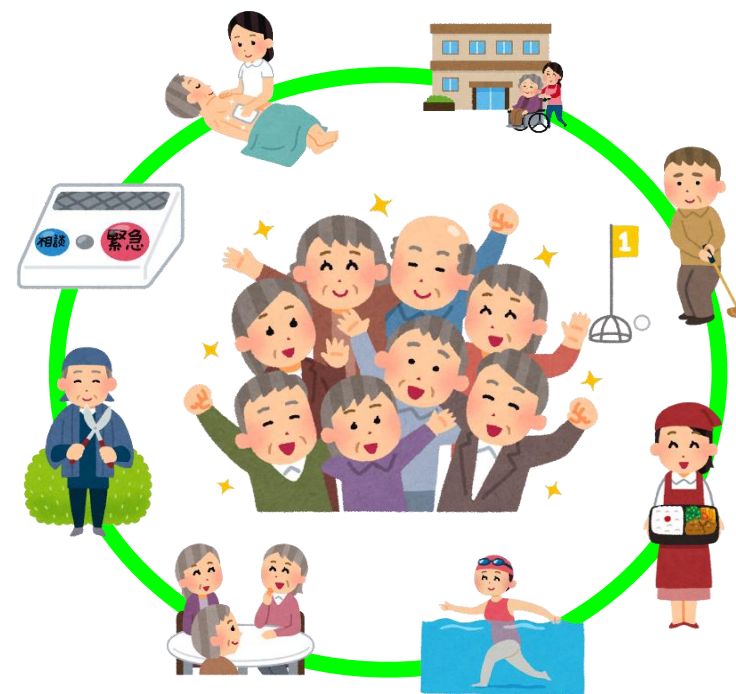
【予算額 64,181 千円】 (拡充)

○高齢者の方が安心して暮らせるために取り組みます。

- ・生活支援ハウス「緑風園」運営事業
- ・訪問看護ステーション運営費補助
- ・養護老人ホームへの入所措置
- ・食の自立支援事業
- ・高齢者見守り事業
- ・介護職員初任者研修補助

○高齢者の方の生き生きした生活を応援します。

- ・介護予防指定管理料
- ・介護予防教室送迎
- ・多機能拠点施設「おいでん家」事業
- ・シルバー人材センター、老人クラブ運営費補助



介護保険事業に取り組みます

[お問合せ先]
住民福祉課介護保険係
☎ 0536-76-0503

【予算額 119,890 千円】 (拡充)

【東三河広域連合事業】

住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、介護保険サービスの充実や安定したサービスの提供に努めます。また、包括的支援事業を一体的に実施し、地域住民の心身の健康の保持と生活安定のために必要な援助を行うことにより、保険医療の向上・福祉の増進を包括的に支援します。

- 総合事業—高齢者安心生活サポート事業、介護予防把握事業、
介護予防普及啓発活動、地域介護予防活動支援事業
- 包括的支援—地域包括支援センター運営事業
- 社保充実—認知症総合支援事業、生活支援体制整備事業、
生活・介護支援サポーター養成事業、地域ケア会議推進事業
在宅医療・介護連携推進事業
- 任意事業—家族介護者教室等開催事業、認知症サポーター養成事業、見守りSOS事業



妊娠・出産・子育てを応援します

[お問合せ先]
住民福祉課保健衛生係
☎ 0536-76-0503

【予算額 5,147 千円】 (継続)

1. 母子保健事業

◆お母さんの健康と子どもの健やかな成長を応援します

- ① 妊産婦・乳児健康診査受診券の発行
- ② 妊婦歯科健診
- ③ 不妊治療費の助成
- ④ 出産のための準備金給付（妊娠届け出時、出産届け出時）
- ⑤ 乳幼児健診
- ⑥ 幼児歯科健診、フッ化物の塗布
- ⑦ 親子教室、パパママ教室、離乳食教室、ベビーマッサージ、育児相談、家庭訪問
- ⑧ 発達に心配があるお子さんなどの支援（保育園・小学校等訪問、個別相談）
- ⑨ 他機関と連携した児童虐待対応
- ⑩ 産後ケアの実施

感染症対策を充実します

[お問合せ先]
住民福祉課保健衛生係
☎ 0536-76-0503

【予算額 12,511 千円】 (継続)

1. 感染症予防啓発事業

◆感染症予防の啓発活動を実施します。

2. 予防接種事業

◆予防接種で町民の皆さまの健康を守ります。

- ① 中学生以下インフルエンザ予防接種の助成（全額助成）
- ② 高齢者インフルエンザ予防接種の助成（自己負担額1,500円で接種できるよう助成）
- ③ 予防接種（4種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、結核、Hib、小児肺炎球菌、子宮頸がん、水ぼうそう、B型肝炎 など）
- ④ 高齢者肺炎球菌予防接種の助成（3,500円の助成）
- ⑤ 水ぼうそう、おたふくかぜ、ロタウイルスワクチン予防接種の助成
（水ぼうそうは、3歳から6歳未満の定期接種以外の幼児を任意接種として助成します）
- ⑥ 風しん対策事業

